

古墳入門



沢野中央小学校 2年

NAME

岩澤 洸太



① ぼくが古墳に興味を持った理由

ぼくの家の近くに朝子塚古墳があります。始めは古墳だとはしらずにのぼっていました。古墳が何かもいりませんでした。ただ、のぼった時に目えた群馬の山々(あさま山、赤ぎ山など)が見えて、ものすごくきれいだったので感動しました。その後、文字が読めるようになった後、右ひを見て古墳って何だろう?と思ってもって古墳の事をしらべたくなりました。

② 古墳時代はいつなのか

旧石器時代 → 縄文時代 → やよい時代 → 古墳時代 → あすか時代 → なら時代
→ 平安時代 → かまくら時代 → むろ町時代 → 南北ちょう時代 → せん国時代
→ 安土もも山時代 → 江戸時代 → 明治 → 大正 → 昭和 → 平成 → 令和

※ 旧石器時代には、旧石器時代・石器時代・新石器時代があります。

古墳時代は3世紀から7世紀までです。

ふりがえってみて古墳はこんなにも長い年月の間大切にされてきたんだとあらためて思いました。

③ 古墳時代の人々の食べもの

そもそも古墳って何なのか。

古墳時代は、やよい時代にはじまった米作りのための田など、鉄ののう具をつかって広がっていききました。お米をカマドでたくようになり、おいしく食べていたようです。また、木のみはクッキーのようにやして食べていたと言言話もあります。食べものがくさりやすいため、しおにつけて長もちさせるようになり、この文化がのちにみそやしょうゆにつながります。

そもそも古墳とは、けんりくしゅのおほかです。3~4世紀の古墳ではかがみや玉がまいるようだったため、天気を占う人が力をもつようになったと考えられています。

5世紀ごろの古墳では、馬具や武器がまいるようだったため、軍の指導者が力をもったと考えられます。

④古墳の数が多い都道府県ベスト3

日本には一体どれぐらいの古墳があるのかしらべてみました。すると全国には15万9636基ある事を知りました。ここでベスト3をはりびょうします。

1位 <u>兵庫県</u> (1万885基)	2位 <u>鳥取県</u> (1万3486基)
3位 <u>京都府</u> (1万3016基)	

ちなみに...ほくの大好きな群馬県は71位です。ほくの予想は10位以内だと思っていたので、少しがっかりしました。

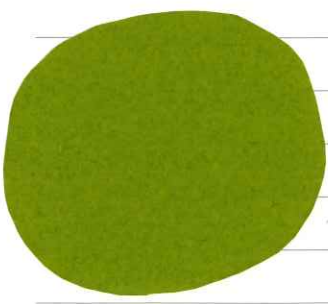
※の数は現存と消滅を合算した数です。

⑤日本一大きな古墳

その古墳は大阪府堺市の仁徳天皇陵古墳です。またの名を大仙陵古墳や大山古墳とも呼ばれています。大きさはなんと1525mで世界遺産に登録されています。ちなみにほくは今130cmなので仁徳天皇陵に403人のほくがまっすよこにならべる計算になります。やはり日本一はすごいなと思いました。

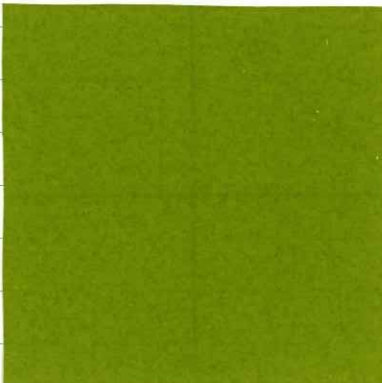
⑥古墳のしるし

古墳にはいろんなかたちがあります。そのかたちにはそれぞれ名前が付いています。



丸墳 (丸 墳) : 盛土の平面が円形をなす墳丘墓。代

代表できる丸墳は埼玉県の埼玉古墳群の丸墓山古墳



ほうふん
方墳: 平面形が方形の墳丘をもつ古墳。

7世紀代には大冢墳としてさいらされるようになった。
代表できる方墳は奈良県の橿山古墳



ぜんほうこうえんふん
前方後円墳: 円形の墳丘と方形の墳丘が結びつけられたような形。接際部をくびれ部と呼ぶ。

代表できる前方後円墳は国内最大の仁徳天皇陵や東日本最大の太田天神山古墳



ぜんほうこうほうふん
前方後方墳: 方形の墳丘に方形の前方部がつけられたもので前方後円墳の変形とも言える。

国内最大の前方後方墳は奈良県の西山古墳や群馬県高崎市の元島名将軍塚古墳などがあります(元島名将軍塚古墳は県内最古の古墳)



そうほうちゅうえんふん
双方中円墳: 前方後円墳の前方部のような方形部分^が円丘の前後につけられているものを言う。

代表できる双方中円墳は奈良県天理市の櫛山古墳、また、全国でも数は少ない。



そうほうちゅうほうふん
双方中方墳

：方丘に2つの方丘(長方形又は台形)をつなぎ合わせた形状をしています。

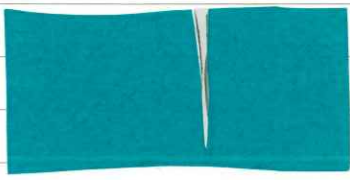
代表できる双方中方墳は三重県津市の明合古墳。
又、双方中方墳と確認されたのは、明合古墳の1基のみ。



そうえんふん
双円墳

：二つの円丘を連接させた墳形をもつ古墳。
国内には少ない。双墓。

代表できる双円墳は大阪府河南町の金山古墳。
又、双円墳と確認されたのは、金山古墳の1基のみ。



そうほうふん
双方墳

：2つの方墳をつなぎ合わせた形状をしている古墳。

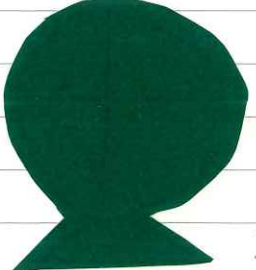
代表できる双方墳は大阪府太子町の二子塚古墳。
又、双方墳と確認されたのは、二子塚古墳の1基のみ。



ちうほうけいふん
長方形墳

：平面が長方形の古墳。

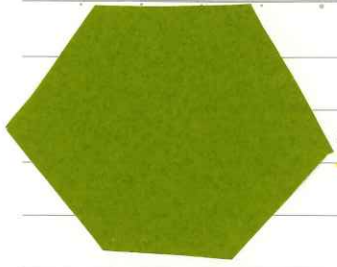
代表できる長方形墳は愛媛県四国中央市の宇摩向山古墳で、内国最大の長方形墳。



ほたてがいしきこふん
帆立貝式古墳

：前方後円墳の変形型。その名の通り、上空から見ると、ホタテ貝の貝殻に見える。

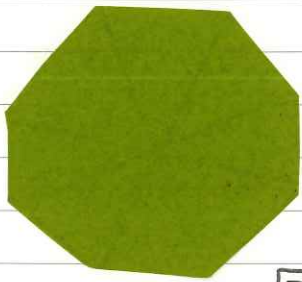
群馬県太田市には、女体山古墳や決野村77号墳などがあります。



ろっかくふん
六角墳

：平面が六角形をした古墳。

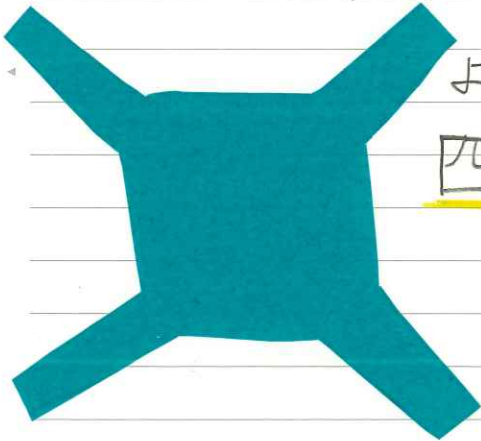
代表できる六角墳は奈良県明日香村の「マルコ山古墳」と兵庫県姫路市の「塩野六角古墳」



はっかくふん
八角墳

：平面が八角形をした古墳で古墳時代の終わり比叡近畿地方で大王の墓として採用されたものもある。

国内では十基程度ある。そのうち群馬県には三基あり、そのうち伊勢塚古墳に行った事がある。

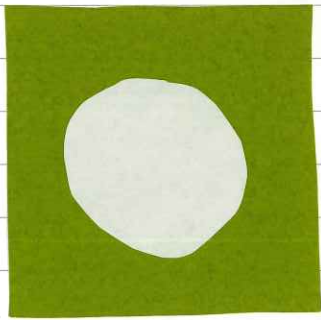


よすみと、しゅつふん

四隅突出墳

：方形または長方形の四隅を引き延ばしたような形状をしている。中国地方や北陸地方などで見られる。

代表できる四隅突出墳は島根県出雲市の「西谷墳墓群」にある。



じょうえんかほうふん

上円下方墳

：方墳の上に円墳を乗せたような形状をしている。

代表できる上円下方墳は東京都府中市の「武蔵府中熊野神社古墳」全国には上円下方墳とされている。古墳は、数多く存在しているが、確定されたのはあすか五基。



ふめい

不明

：長年の風化や破壊により盛り土が失われ、形が確認できなくなったものを「不明とする。

⑦古墳大国群馬県

なぜ群馬県が「古墳大国」や「直輪大国」とよばれているのか、しらべてみました。

その1: 県内には、100mをこえる古墳がのこっています。

その2: 東国(東海・甲信・関東地方)では、圧倒的な質と量を誇ります。

その3: 国宝・国指定重要文化財の埴輪の半分が群馬県から出土しています。

その4: 綿貫観音山古墳の出土品が国宝になりました!

このような事から群馬県は古墳大国とよばれています。

⑧群馬県内で古墳の数が多し市町村ベスト3

	1位 高崎市 2747基 (現存639基)	2位 太田市 1605基 (現存178基)	7位の高崎市はほくはよそうして いましたが、ここまで数が多い とは思っていませんでしたので、 びっくりしました。
3位 前橋市 1542基(現存139基)			

⑨ほくのたすねた古墳

まず、群馬県太田市の古墳です。

- ① 太田天神山古墳
- ② 女体山古墳
- ③ 塚廻古墳群4号墳
- ④ 朝子塚古墳
- ⑤ 牛沢相荷山古墳
- ⑥ 高林西原公園古墳
- ⑦ 沢野村77号墳
- ⑧ 東矢島1号墳
- ⑨ 御嶽神社古墳
- ⑩ 円福寺茶白山古墳
- ⑪ ニツ山古墳一号墳
- ⑫ ニツ山古墳二号墳

ほくは、太田市にすんでいます。休みの日には、古墳をたびしています。太田市には東日本最大の天神山古墳があります。

つづいて、群馬県太田市いがいのほくの行った古墳をしょうかいします。

群馬県藤岡市の古墳

- ①七輿山古墳
- ②白石稲荷山古墳
- ③伊勢塚古墳
- ④皇子塚古墳
- ⑤平井地区1号古墳

藤岡市は県内4位の古墳数をほこります。
伊勢塚古墳は石室があり自由に出入りする事
 が出来ます。

群馬県館林市の古墳

- ①山王山古墳

城沼のすぐ近くにあります。前方後円墳でした。

群馬県高崎市の古墳

- ①保渡田八幡塚古墳
- ②綿貫観音山古墳

2つの古墳のどちらもせいびがい
 ざれていて見たえもはづんでした。
 とくに綿貫観音山古墳では、
 こどもセミタで"はじめておとすれて、
 右島先生といっしょに石室に入って、
 色々おしえてもらった事が頭からはなれない
 です。

埼玉県行田市の古墳

- ①丸墓山古墳
- ②稲荷山古墳
- ③二子山古墳
- ④将軍山古墳
- ⑤鉄砲山古墳
- ⑥奥の山古墳
- ⑦中の山古墳
- ⑧天王山古墳

さきたま古墳群に行きました。
 埼玉県名発祥の地です。どの古墳も
 きれいに墳形がとどっていてすてきでした。
 とくに、稲荷山古墳から出土した金錯銘を有する
 金鉄剣が、こよくていんしょうにのこっています。



↑ 藤岡市



↑ 太田市



← 高崎市
保渡田八幡塚古墳



藤岡市
伊勢塚古墳の石室

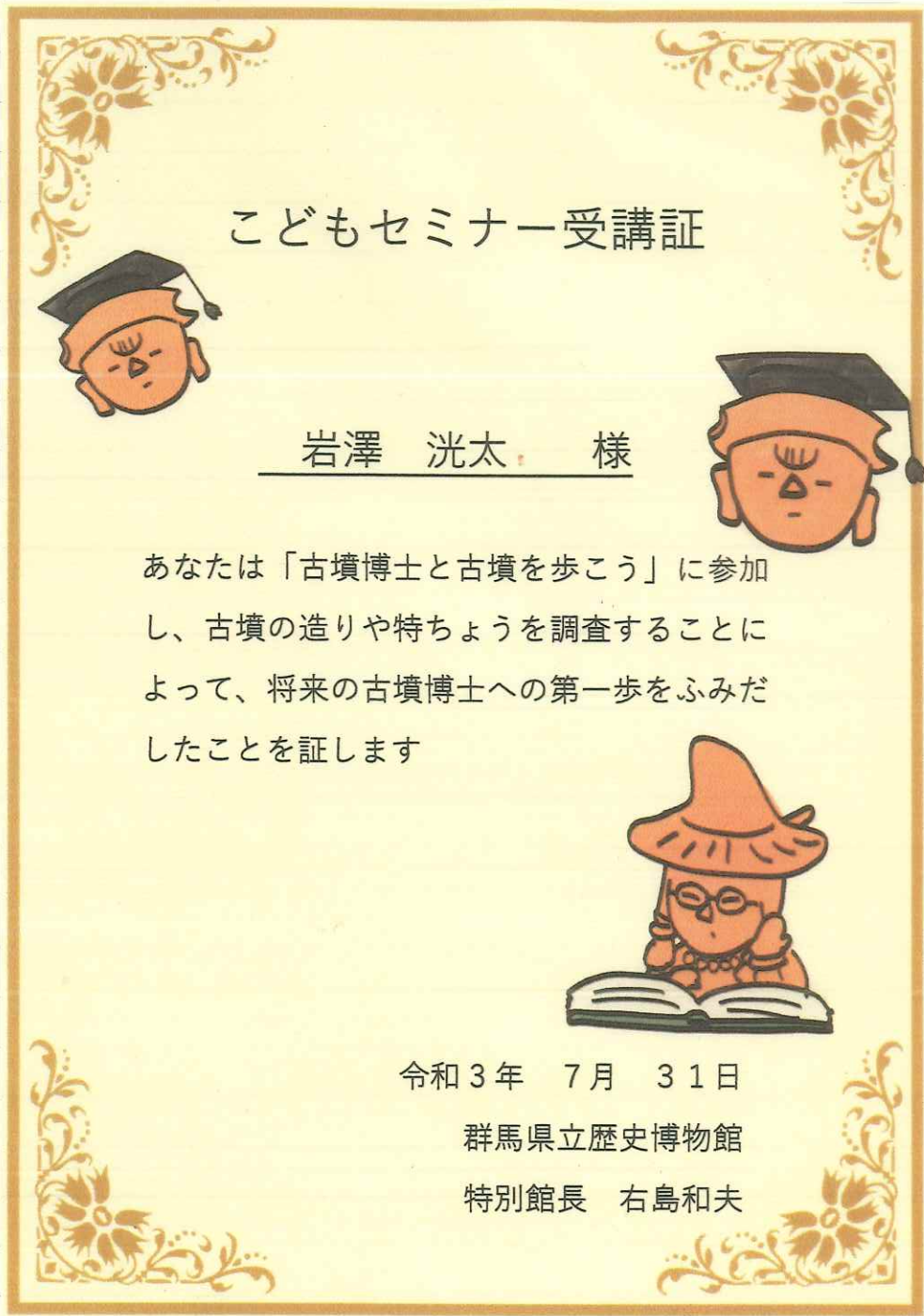
ひんやりして気持ちよかったです。入口はとてもせまく、中は広がっています。頭上にある石はすごく大きくて、びっくりしました。

⑩ 使用した教材

- ・学校からのタブレット
- ・図書館でかりた本(古墳入門・古墳のなぞがわかる本)
- ・太田市立新田荘歴史資料館
- ・藤岡歴史館
- ・君羊馬県立歴史博物館
- ・こどもセミナーにさん加
- ・お父さんとお母さんの協力
- ・自分の足

感想

ほくはやっぱり古墳が好きだなと思いました。なぜなら、しらべている時も楽しかったです。しらべている時も新しい事を知れたのでうれしかったです。これからもずっと古墳が好きであります！



読んでくれて、ありがとうございました。

岩澤 洸太